案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を 保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい 姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。 説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

ランチタイム・コンサート

日 時 11月24日(木) 12時35分~13時5分

場 所 相模原キャンパス ウェスレー・チャペル

演奏作井清雅子(大学オルガニスト)

青山学院クリスマス・ツリー点火祭 ~降誕を待ち望む礼拝~

イエス・キリストの降誕を待望する「待降節」を期して礼拝を行い、各キャンパスのクリスマス・ツリーに灯をともします。当日は5時限目を30分短縮して行います。

日 時 11月25日(金) 相模原キャンパス 16時30分~17時10分 青山キャンパス 17時20分~18時

Art・クリスマス・Aoyama

会 期 11月22日(火)~12月16日(金) 最終日は15時まで

テーマ 「地の塩 世の光」

内 容 本学院の幼稚園から大学院までの園児・児童・生徒・学生たちのクリスマスにちなんだ 美術作品の展示他スタンプラリーやもみの木のリボンの飾りつけなどもあります。

展示場所 青山キャンパス 各部

大学聖歌隊クリスマス奉唱会

日 時 12月3日(土) 18時開演

場 所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

Wesley Hall News No.107 が発行されました。

各キャンパス宗教センター、礼拝堂で配布しています。ぜひお読み下さい。

青山学院大学礼拝週報

2011.11.21. No 24 神の国節第13週

青山学院の歩み [23]

第五代院長 石坂正信

雑然とビルの立ち並ぶ渋谷の街、車のひしめき合う青山通りを逃れて、一歩青山キャンパスに足を踏み入れると、さながら別天地を思わせるような緑の輝きがあります。こうした「緑の青山」の成長の蔭には石坂正信院長の努力がありました。石坂は、美會神学校から東京英学校に学び、1883(明治16)年から東京英和学校、青山学院で教鞭をとり、1921(大正10)年第五代院長に就任しました。爾来12年間、関東大震災による大損害など青山にとっては極めて困難な時代を乗切り、その間、

青川学院と青川女学院を合併して復興から発展へと更なる

飛躍を可能ならしめました。一方、石坂はこよなく草木を愛する人で、構内の一木 一草を丹精して育成しました。青山キャンパスの銀杏並木やロータリーの植栽は この石坂時代に植えられたものです。キャンパスの様相も時代と共に大きく変化 しつつありますが、「緑の青山」の美しさはいつまでも守り続けたいものです。

今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを 脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(□-マの信徒への手紙 第13章12節)